

# 市報 やまぐち

2003 7/1 NO.1343

## CONTENTS 主な内容

第三次山口市行政改革結果報告  
高齢者が健康で安心して  
生き生きと暮らすことのできるまちへ  
第4回山口市議会定例会

JULY  
Communication Paper Yamaguchi



# 第三次山口市行政改革 推進項目の86・5%を実施

市では、市政を取り巻く環境の変化や多様化する行政需要に的確に対応した行政サービスを計画的・効率的に推進するため、第三次山口市行政改革大綱を策定し、行財政運営の改革を行ってきました。計画期間の5年間（平成10年度～14年度）における実施状況及び成果について報告します。

## 推進項目の実施状況

大綱は、「行政の透明性、公平性の確保」、「行財政運営の効率化」、「活力ある組織づくり、人材育成」の三つの柱からなり、126の個別推進項目を定め、担当部署を中心に取り組み、おおむね計画どおり実施しました。

推進項目の実施状況は下表のとおりです。126項目のうち、実施済100項目、実施継続9項目と、109項目（86・5%）が実施に至りました。また、検討中は17項目あり、市民の理解や、費用対効果などの検討が必要なことから実施に至っていないもので

区分	推進項目数	実施済	実施継続	検討中	未検討
I 行政の透明性、公平性の確保	40	31 (77.5%)	5 (12.5%)	4 (10.0%)	0 (0%)
II 行財政運営の効率化	46	34 (73.9%)	4 (8.7%)	8 (17.4%)	0 (0%)
III 活力ある組織づくり、人材育成	40	35 (87.5%)	0 (0%)	5 (12.5%)	0 (0%)
全 体	126	100 (79.4%)	9 (7.1%)	17 (13.5%)	0 (0%)

※実施状況は以下により区分しております。

実施済…実施、見直し、検討を終えたもの

実施継続…実施したが、引き続き見直し、検討を要するもの

検討中…見直し中、検討中のもの

未検討…見直し、検討がされていないもの

## 改革の成果

### I 「行政の透明性、公平性の確保」

1 市民参加による市政の推進

公募による委員の選任や「まちづくり達人養成塾」での人材育成により、市政への市民参加を図りました。

また、市民活動推進支援の基本方針に基づき、市民の自発的な活動の推進を図る事業を実施することにより、市民と行政の協働による地域社会の発展に努めました。

### 2 情報公開制度・個人情報保護制度の確立

情報公開条例により、市が保有する情報に対する公開請求が市民に保障されるとともに、市が保有する情報の公開により、行政の透明性、公平性が確保されました。

また、個人情報保護条例により、

個人情報の適正な取扱いが制度として確立されました。

### 3 広報広聴機能の充実

市のホームページのリニューアルを平成13年9月に行い、各所属の業務内容、本市の計画や制度、申請書様式など幅広い行政情報を掲載し、市民の利便性の向上を図りました。

広聴機能の充実では、「市長を開む会」の土曜日開催、テーマトークイングの導入、14年度からは「まちづくりリレーミーティング」を夜間に開催し、市民が参加やすい環境づくりに努めました。

### 4 情報化の推進

地域情報化ビジョンの策定により、本市の情報化の方向性を明確にし、市民の情報活用能力の向上のため、市民パソコン講座、IT講習会の開催や地域情報交流センター（そらの開設（平成12年7月）、ケーブルインターネットの事業化支援（13年4月に市内全域サービス開始）など施策の具現化に努めました。

また、市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るため、情報処理研修により情報化に対応できる職員の育成を行いました。さらに、パソコンの導入を進め、9年10月から導入した山口市WAN

(本庁、出先機関を結ぶ広域通信ネットワーク)の拡張を行い、ほぼ職員1人に1台の割合の配置(95・0%)となり、府内情報の共有化を図りました。

### 5 附属機関の見直し

山口市審議会等の設置に関する指針を策定し、審議会等の整理、委員の選任方法の見直し等を行い、設置の目的、基準を明確にしました。

### 6 監査機能の充実

工事監査のうち専門的知識を要する事項について、外部に委託することにより一層適正な事務の執行ができるようになりました。

## II 「行財政運営の効率化」

### 1 事務・事業の簡素、合理化

行政評価システムの導入により、第五次山口市総合計画の体系に沿った成果重視の事業の見直しや評価が行える仕組みづくりを進めています。

また、新規事業等の実施にあたり、その効果を充分に精査することにより、終期を設定することにより、見直しを図る仕組みづくりができました。

### 2 窓口サービスの向上

窓口での応対をより親切・丁寧に行うため、窓口業務に従事する



試験的に行われた  
日曜日の窓口受付業務

### 3 効率的な財政運営

住民票、印鑑証明等の交付手数料を、1件100円から200円に改定するなど、公平負担・応益負担の原則による手数料の適正化を行いました。

また、補助金交付に関する指針「補助金等の見直し基準」を策定

職員を対象に、窓口応対のための接遇研修を実施しました。

また、行政手続にかかる市民負担の軽減、市民サービスの向上、事務の効率化を図るために、申請書等への押印の見直しを行いました。

さらに、転入・転出などの手続きのため、窓口が込み合う平成15年3月24日から4月11日までの間、市民の利便性の向上を図るため、平日の時間外及び日曜日に各種手続きの受付業務を試験的に行って、利用状況及び実施にあたっての課題把握を行いました。

これらにより、財政運営の健全化を図りながら、第五次山口市総合計画に掲げる都市像の実現、新たな行政需要への対応、市民生活向上のための施策・事業への展開を図りました。

## III 「活力ある組織づくり、人材育成」

### 1 柔軟かつ総合的な組織運営

平成10年4月には、計画、事業の一體化を目指した建設部、都市開発部の統合、環境対策の一體的推進を図るための市民部の環境部門と下水道部統合等により、10部32課から7部35課に再編したことにより、効率的な組織運営が可能となりました。

12年4月には、第五次山口市総合計画に掲げる戦略プロジェクト実現のため、市長事務部局と教育委員会事務局とで受け持っていた

し、目的を達成した補助金等の見直しを行いました。

さらに、養護老人ホーム福寿園の管理運営業務を社会福祉法人に委託することにより、入園者に対するサービスの向上や管理運営費の削減を行いました。

これらにより、財政運営の健全化を図りながら、第五次山口市総合計画に掲げる都市像の実現、新たな行政需要への対応、市民生活向上のための施策・事業への展開を図りました。

15年4月には、人権教育及び啓発の効率的・効果的な執行を図るため、市民部人権推進課において総合的に推進できる体制を整備しに向けた体制を整備しました。

さらに、介護保険制度への対応として、福祉、保健、医療の連携強化を図ったことにより、介護保険制度の円滑な導入や高齢化対策を新設することにより推進体制を整備しました。

さらに、介護保険制度への対応として、福祉、保健、医療の連携強化を図ったことにより、介護保険制度の円滑な導入や高齢化対策を新設することにより推進体制を整備しました。

平成11年3月に定員適正化計画を策定し、適正な職員配置等により総職員数の抑制を図りました。

### 2 適正な定員管理

人材育成基本方針を策定し、職員の意識、能力の向上を図る職員研修の充実と、課長職への意識、能力及び業績を公平・公正に評価する人事評価システムの導入を図り、人材育成の方向性を示しました。

市では、第三次山口市行政改

革の成果及び課題を踏まえ、今年度中に第四次山口市行政改革大綱を策定し、引き続き本市の行財政運営システムの向上を目指していきます。

新設するとともに、新産業の創出等の課題への対応として商工振興

# 高齢者が健康で安心して生き生きと暮らすことのできるまちへ



平成12年度から始まった介護保険制度は、平成15年4月から第二次事業計画期間に入りました。

市では、保険料の見直しをはじめ、利用者主体の体制づくりなど介護保険サービスの円滑な提供ができる体制づくりを図っていきます。あわせて、全ての高齢者が健康で自立した生活を送ることができるための支援として、在宅福祉サービスの充実や総合相談窓口「山口市在宅介護支援センター」の設置など、総合的なサービス提供の体制も図っていきます。

## 要介護認定者、サービス量等の増加に伴い、介護保険料の見直しを実施

### 第二次介護保険事業計画を策定

「介護保険制度」は、平成12年の施行から3年が経過しました。制度に対する理解も進み、予想を上回るサービスの利用増加も見られ、順調に推移してきました。(図1)

介護保険制度では、市町村ごとに、介護サービスの必要量、保険料などを把握し、利用者本位のサービスを提供できる体制の確立を図るため、5年間を計画期間とする「介護保険事業計画」を策定し、3年ごとに見直しをすることになりました。

### 介護保険料基準額は年額 1万2565円の値上げ

介護保険の財源は、利用者負担を除き、国や自治体の負担金と、40歳以上の方が納める保険料で賄われています。第1号被保険者は、介護保険にかかる費用（給付費等）の18パーセントを負担することになります。(図2) 保険料は、

みなさんが受ける介護サービス費用の保険給付分など介護保険事業にかかる費用に充てられています。

今回の見直しでは、介護保険料(第1号被保険者)については、基準額(市町村民税本人非課税)を

年額3万4716円から4万7281円に引き上げることになります。

また、介護サービスの質の向上のための支援等も行っています。

計画では、今後也要介護認定者やサービス量が増加すると推計しております。介護保険制度を円滑かつ安定的に運営していくため、4月から第1号被保険者(65歳以上の方)の保険料の見直しなどを行いました。

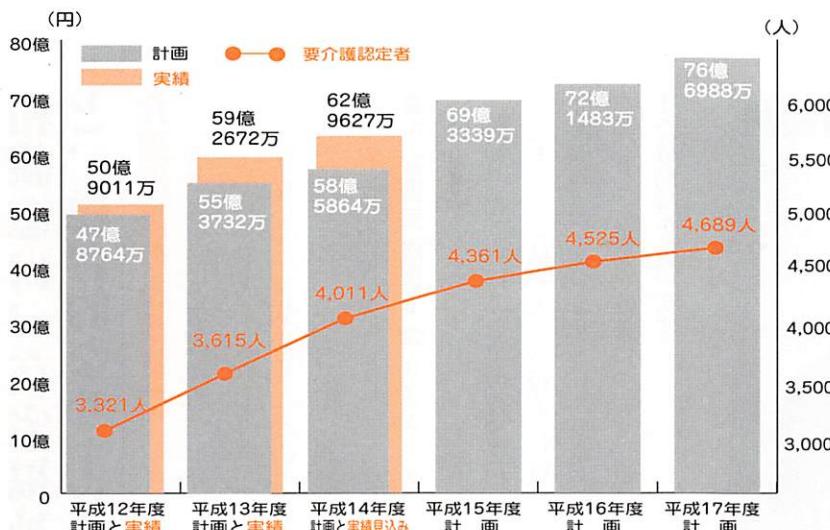
(図3)

●介護保険料はなぜ値上がりするの

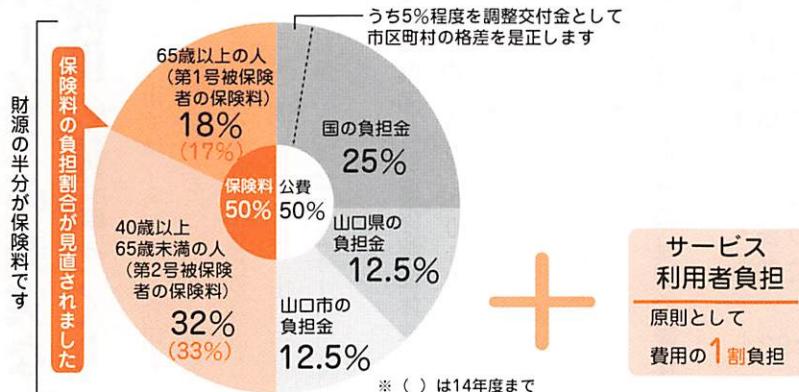
本市における介護サービスの利

## 【図1】介護標準給付費と要介護認定者（事業計画と実績）

介護標準給付費とは、介護給付費に係る費用から、サービス利用者が支払う利用料金（1割負担）などを除いた費用。このうち約半分が市民のみなさんの保険料になります。



## 【図2】平成15年度～17年度介護保険の財源内訳



## 【図3】平成15年度～17年度第1号被保険者保険料（6段階設定）

段階 保険料率 ( )は14年度まで	第1段階 基準額×0.469 (0.5)	第2段階 基準額×0.739 (0.75)	第3段階 基準額	第4段階 基準額×1.25	第5段階 基準額×1.5	第6段階 基準額×1.75 (1.5)
対象者 ( )は14年度まで	生活保護の受給者、または市民税非課税世帯の老人福祉年金受給者	市民税非課税世帯の人	市民税課税世帯だが、本人非課税の人	本人が市民税課税で、合計所得金額（年額）が200万円（250万円）未満の人	本人が市民税課税で、合計所得金額（年額）が200万円（250万円）以上700万円未満の人	本人が市民税課税で、合計所得金額（年額）が700万円以上の人
保険料月額 ( )は14年度まで ※端数有り	1,848円 (1,447円)	2,912円 (2,170円)	3,941円 (2,893円)	4,926円 (3,616円)	5,911円 (4,340円)	6,896円
保険料年額 ( )は14年度まで	22,175円 (17,358円)	34,941円 (26,037円)	47,281円 (34,716円)	59,102円 (43,395円)	70,922円 (52,074円)	82,742円

※第4段階と第5段階の境界となる基準所得金額が、250万円から200万円に変わりました。

介護サービスの提供水準が高い市町村（介護を受けることのできるメニューハーがたくさんある）は、要介護度に応じて必要なサービスが受けやすくなりますが、給付費もその分増加し、保険料も高くなります。サービスの提供水準が低い市町村は、要介護度に応じた必要なサービスが受けにくくなりますが、給付費は増加せず、保険料は低くなります。

老齢年金などが18万円以上の方には原則、特別徴収になり、年金から差し引かれます。差し引かれる金額は、4月、6月、8月支給（仮徴収）の年金からは基本的に2月の保険料と同額を仮徴収することになっており、10月、12月、2月支給（本徴収）の年金からは今（仮徴収）の年金からは今までの保険料年額から仮徴収の合計額を差し引いた金額を本徴収することになっています。今年度は保険料が引き上げられましたが、仮徴収で保険料の増額分が徴収されていないので、本徴収額が増額となり、10月以降の金額が8月までの金額に比べ、高額になる場合もあります。なお、9月中旬には決定通知書を送付します。

また、老齢年金が年額18万円未満の方や年度の途中で65歳になった方、年度の途中で所得段階の区分が変わった方などは普通徴収になり、山口市から送付する納付書で6月から3月まで10回に分けて納付していくことになります。

**老齢年金などが年額18万円以上の方へ（特別徴収）**

第1号被保険者の保険料の納付方法には、特別徴収と普通徴収の2つの方法があります。

老齢年金などが18万円以上の方には原則、特別徴収になり、年金から差し引かれます。差し引かれる金額は、4月、6月、8月支給

# 相談窓口、在宅福祉サービスの充実など、総合的なサービス提供の体制づくり

## 介護保険の相談窓口

「事業者からの事前説明が十分ではない」「決められた仕事をしてくれない」「家族のことを口外された」ときは、次の窓口に相談してみてください。

### ●市介護保険課（☎934-2795）

最初の相談窓口としての役割を担つており、苦情があつた場合には、介護保険法に基づきサービス事業者を調査し、必要な改善について指導または助言を行います。



河村幸子さん

嵯峨久美子さん

少しでも質の良いサービスを受けていただくために、市内の介護福祉施設などをまわって、介護保険のサービスを受けている施設入所者や利用者、その家族から現在受けているサービスなどの状況について話を聞き、事業者にその声を届けています。相談内容は秘密厳守です。

最初は、私たちの立場をわかってもらうことに苦労しますが、訪問したときは、できるだけ多くの人と話をするように心がけています。中立的な立場なので気軽に相談してください。

◇問い合わせ 山口市社会福祉協議会（☎924-0543）

また、市では、入所者、利用者などから聞き取りを行い、その声を事業者に伝える介護相談員を設置しています。問い合わせは、山口市社会福祉協議会（☎924-0543）。

### ●山口県国民健康保険団体連合会（☎995-1010）

市町村で解決できないことや、市町村域を超える問題の場合、あるいは利用者の方が特に望む場合に苦情を受け付けます。

### ●山口県高齢保健福祉課介護保

## 在宅生活をしている高齢者やその家族の方に

市では、介護保険とは関係なく利用できる在宅福祉サービスを用意しています。

### ●介護保険とは関係なく利用できる福祉サービス

日常生活用具の給付、生活支援型給食サービス、緊急通報装置の設置、寝具洗濯乾燥消毒サービス、訪問理美容サービス、訪問歯科診療、家族介護用品の支給、家族介護者ヘルパー受講支援

### ●介護保険で「非該当」、自立している人が利用できるサービス

生きがい対応型デイサービス、生活支援訪問サービス、生活支援宿泊サービス

院室（☎933-2774）

サービス事業者の指定基準違反に関する苦情相談の受付やサービス事務の指定、改善指導、指定の取り消し処分を行います。また、市町村の行政処分に対する不服審査（要介護認定等）の役割を担っています。

整も行っています。（相談は無料）また、地域型在宅介護支援センターでは、市の委託を受けて「転倒予防教室」「痴呆予防・介護教室」などを実施しています。

### ●身近な相談窓口「山口市在宅介護支援センター」

在宅生活での困りごとや心配事、介護など高齢者の相談に応じる「山口市在宅介護支援センター」を8カ所設置しています。市の行き代行やサービス提供事業所との調

### ◇問い合わせ 市介護保険課（☎934-2795）、市高齢障害課（☎934-2758）

#### ●山口市基幹型在宅介護支援センター

山口市高齢障害課	龜山町2-1	☎924-2758
●山口市地域型在宅介護支援センター		
済生会山口地域ケアセンター	朝倉町4-55-6	☎924-6614
アーユス	大内矢田371	☎927-8315
ハートホーム	宮野下2997-5	☎934-5600
よしき悠久苑	吉敷1395	☎932-0231
山口あかり園	黒川13363	☎921-1619
日吉台	陶3968	☎083-973-7272
梅光苑	鈴木町2361-3	☎986-3765
ハートホーム南山口	深溝803-1	☎988-3300

商店街を訪れる高齢者、障害者をはじめ市民が気軽に集い交流する場として「ほつとさろん中市（☎934-0811）」を設置しています。（休館日は水曜日）商店街を訪れる高齢者の方に気軽に休憩できる場を用意しています。また、さまざまな健康問題を相談できる「まちの保健室・相談室」や高齢者や障害者に買い物を楽しんでもらうための電動スクーター、車椅子の貸し出しも行います。ぜひ一度足を運んでみてください。



# 平成15年第4回山口市議会定例会

平成15年6月2日～6月17日

平成15年第4回山口市議会定例会が、6月2日から17日の日程で開催されました。今回の議会には市長から25議案、議員から3議案が提出され、審議の結果、平成15年度山口市一般会計補正予算、山口情報芸術センター条例など、すべての議案が議決されました。



38

## 予算に関する議案

### ■ 平成15年度山口市一般会計補正予算

平成15年度の歳入歳出予算の総額に、それぞれ3532万900円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ459億1532万9000円とするものです。

追加する歳出予算の内訳は、ごみ減量化・資源化啓発事業費300万円、農業用施設事業費100万円、学校管理運営費（小学校費）2110余万円、適応指導教室管理運営費（中学校費）110余万円です。

### 条例に関する議案

#### ■ 山口市役所出張所設置条例の一部を改正する条例

#### ■ 山口市公民館条例の一部を改正する条例

今年の7月14日から、吉敷出張所、吉敷公民館が移転することに伴い、出張所、公民館の位置を改めるものです。

#### ■ 山口市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、市たばこ税の税率を改正するほか、所要の改正をするものです。

#### ■ 山口市使用料、手数料徴収条例の一部を改正する条例

住民基本台帳不ツトワーカシステムの二次稼働により、8月25日から実施する住民基本台帳カードの交付に伴うものです。

**■ 山口市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例**

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴うものです。

**■ 平成14年度山口市下水道事業特別会計補正予算に関する専決処分について**

スタジオ機能や市立図書館を有する山口情報芸術センターの設置及び管理運営について定めるものです。

**■ 平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 山口市公共下水道根幹的施設の請負契約の一部を変更することについて**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 山口市公共下水道大内中継ポンプ場の建設工事委託に関する協定の締結について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 菜香亭再建築工事の請負契約の締結について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 小鯖小学校屋内運動場増改築工事の請負契約の締結について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 教育用コンピュータの取得について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 固定資産評価員の選任について**

**■ 市道路線の認定について**

山口県央部窓口事務協議会の廃止に関する協議について

**■ 平成15年度山口市老人保健特別会計補正予算に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 平成14年度山口市一般会計補正予算に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 平成14年度山口市下水道事業特別会計補正予算に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 平成14年度山口市農業集落排水事業特別会計補正予算に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 山口市吏員恩給条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の請負契約の一部を改正する条例の請負契約の一部を改正することについて**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 山口市都市計画税条例の一部を改正する条例に関する専決処分について**

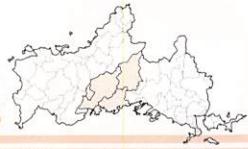
建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 山口市特別土地保有税審議会条例を廃止する条例に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について

**■ 山口市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例に関する専決処分について**

建設工事委託に関する協定の締結について



# 8月1日から新市の名称を公募 新市将来構想（案）の概要を全戸配布



第2回新市の名称候補選定小委員会

一口  
メモ

## 小委員会の役割は…

小委員会は、山口県央部合併協議会が行う事務の一部について、十分な協議を要する事項をより専門的に調査・審議するため、設置されるものです。

現在は、「新市の名称候補選定」「新市の事務所の位置選定」「議員・農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い」に関する3つの小委員会が設置されています。また、6月26日に開催された県央部合併協議会で「新市建設計画検討小委員会」への付託が決定されました。

小委員会で協議された内容については、山口県央部合併協議会に隨時報告され、審議されます。

は、正副委員長として、  
議論していく  
ます。今回  
の協議で  
は、正副委  
員長の選出が行われたほか、今後  
の審議内容の確認がされました。



山口県央部合併協議会だより特別号

「新市の名称」に関する第2回小委員会の会合では、名称公募についての具体的な協議が行われ、8月1日から公募を行うことなどが確認されました。また、山口県央部合併協議会では、この度、策定中の新市将来構想（案）がまとまったことから、その概要を全戸配布し、みなさんからの意見を募集します。

## 第2回「新市の名称候補選定小委員会」（6月4日）

新市の名称選定にあたっては、前回の第1回協議で公募による意見を参考にすることが確認されています。今回の協議では、名称公募に関する具体的な公募要領や募集基準について協議が行われました。協議された主な事項は次のとおりです。

- 公募範囲については、2市4町はもとより、ホームページ等を通じて全国からも広く公募することが確認されました。
- 公募期間は、8月1日（金）から9月16日（火）までとすることが確認されました。
- 募集基準として次の事項が確認されました。
  - ①2市4町が地理的にイメージでできるもの
  - ②歴史・文化にちなんだもの
  - ③住民の理想や願いにちなんだもの

新設合併により、議会議員・農業委員会委員は原則として身分を失います。これに関して「市町村の合併の特例に関する法律」及び「農業委員会等に関する法律」では、合併後のそれぞれの任期及び定数についての特例が認められていることから、この小委員会では、この小委員会では、これらの法令に定める特例を適用するかどうかを調査・審議していくことを確認されました。

## 第1回「議員・農業委員会の委員の定数及び任期の取扱い小委員会」（6月11日）

現在、策定を進めている「新市将来構想（案）の概要を全戸配布、みなさんからのお意見を募集します。

8月20日（水）午前10時から  
JA山口中央秋穂支所（秋穂町  
東6258）

## ■ 次回の協議日程

委員長	武田	寿生（山口市議会議長）
	河杉	
副委員長	澤田	正之（小郡町議会議員）

なんでもの  
④地域を対外的にア  
ピールできるもの  
⑤地域の特徴  
を表すもの  
⑥その他新市として  
ふさわしいもの

\*議員・農業委員会の委員の定数及  
び任期の取扱い小委員会（敬称略）

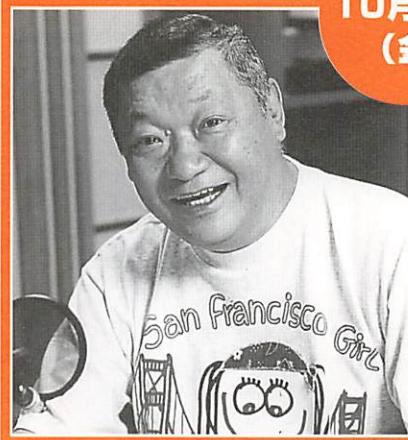
9月26日  
(金)



72年「ひなげしの花」  
で日本デビュー。芸能活動だけでなく、ボランティア、文化活動に参加。日本ユニセフ協会大使

アグネス・チャン氏  
<歌手・エッセイスト>  
「みんな地球に生きる人」

10月3日  
(金)



安部 譲二氏 <作家>

プロモーター、ボディーガード、クラブ経営者等を経て、刑務所の中の人間模様を描いた「堀の中の懲りない人々」がミリオンセラーになる

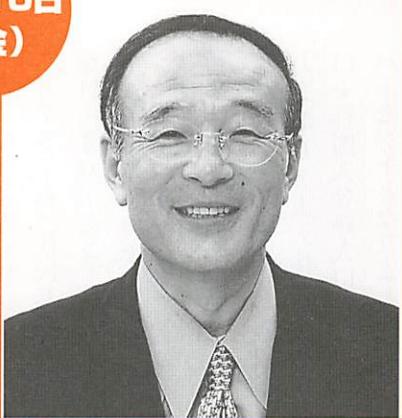
「素晴らしい人々との出会い」

# 市民大学講座

時間 午後6時30分～8時（午後5時50分開場）

場所 山口市民会館大ホール（中央二丁目5-1）

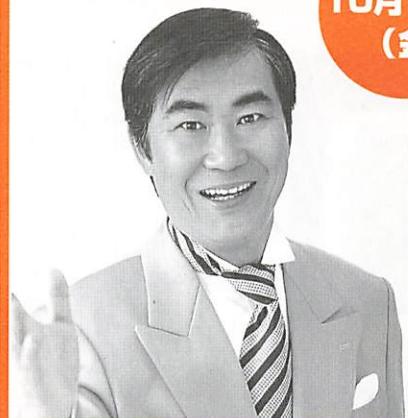
10月10日  
(金)



70年入社。日本テレビ系列「ズームイン！SUPER」金曜日の時事解説を担当。著書に「やさしい国会のはなし」など。

橋本 五郎氏  
<読売新聞編集委員>  
「どうなる日本！政治と経済  
ここがポイント」

10月17日  
(金)



落語家としては勿論、テレビ・ラジオの司会でも不動的地位を築く。テレビ朝日系列日曜日午後の「新婚さんいらっしゃい！」は30年以上も続く長寿番組。

桂 三枝氏  
<落語家・タレント>  
「念すれば花開く」

●今回から予約販売方式は中止し、直接販売方式に変更します。

聴講券発売  
発売場所

7月14日（月）から  
山口市内各公民館、山口市民会館、防府市駅前アスピラート、小郡町公民館、市生涯学習課（市役所3階）

料 金

4回通し券 2000円  
当日券 800円

※当日券は、当日の空席状況に応じて午後5時30分から会場で販売します。満席の場合は発売を中止することがありますので、なるべく通し券をお求めください。

問い合わせ 市生涯学習課（☎934-2680）

## 市民活動交流事業 補助金交付団体決定

平成15年度市民活動交流事業補助金の交付先を決定する公開プレゼンテーション審査会が、6月16日（月）、市民活動支援センター「さぼらんて」で行われました。

プレゼンテーションには、11の市民活動団体が臨み、各団体は、思い思いの趣向を凝らした演出により、事業の内容を説明しました。市民活動推進支援評議会の委員のみなさんが審査に当たり、申請書類及び公開プレゼンテーション

災害時における  
相互協力協定を締結

災害時における相互協力に関する協定の調印式が、5月27日（火）、仁保郵便局、大内郵便局、身体障害者療護施設など関係者の出席のもと、市役所で行われました。

まず、両郵便局とは、集配途中に遭遇した災害の通報、ならびに火災の場合は、集配車に取り付けた消火器を用いて初期消火を行うことなどについて、協定を締結しました。

なでしこ園とは、災害時に、高齢者・障害者など災害弱者といわれる方に対する支援を行うことについて協定を締結しました。

また、6月23日（月）、社会福祉法人青藍会（対象はハートホーム南山口）とも同様の協定を締結しました。

についての厳正な審査の結果、次の9つの市民活動団体に対しても、補助金の交付が決定されました。

### ◇ 支付決定団体

バリアフリー公

共交通研究調査会、まむ（Mu

m）、山口市中途失聴・難聴者

協会、学校図書館を考える会・

山口ネットワーク、すろーふー

どらいふ山口ネット・和（のど

か）、生活援助団体N.I.K.、

「ぶどうの木」山口市子どもと

読書ネットワーク、やまぐち育

児サークルネットワークぶちネ

ット、湯田地区ふるさとづくり

推進協議会



協定書を交わす、なでしこ園の  
篠原栄二施設長と合志市長

山口市では、平成15年3月末に

下水道の普及率（処理区域内人口

が51・3パーセントとなり、公共

下水道事業、農業集落排水事業、

合併処理浄化槽設置整備事業を合

わせた、汚水が衛生的に処理され

ている人口の割合（水洗化人口9

万5705人／住民基本台帳人

口十外国人登録人口）は、69・0

パーセントとなりました。

公共下水道は、市民の皆さんのが快適な生活の確保と榎野川及び瀬戸内海の水質保全を目的として、

昭和46年8月に事業を開始しまし

た。昭和48年6月には、第一期工

事に着手し、昭和56年12月から市

内の一帯地域において、下水道の

利用が可能になりました。

平成15年3月末現在の整備状況

は、認可区域が2658ヘクタ

ル、処理区域面積が1703・4

ヘクタールとなつており、今後は、

大内・宮野・吉敷・平川・大歳地

区などを中心に整備を進め、市民

の皆さんのが快適な生活環境の実現

に取り組んでいきます。

下水道の普及は、環境改善・水

質保全につながります。お住まい

の地域が処理区域として公示され

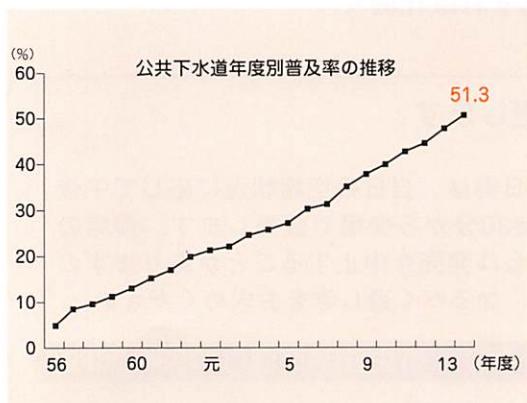
たら、下水道への接続をお早めに

お願いします。

## 下水道普及率が 50パーセントを超えました



下水道工事の様子



## 社会を明るくする運動 ～ふれあいと対話が築く 明るい社会～

7月は社会を明るくする運動平  
強調月間です。

### ■ 重点目標

犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、人々が支え合って生きていく明るい地域づくりに参画する。

おいては、7月1日（火）の啓発パレードや任意の募金などが行われます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なお、平成14年度にご協力いた  
だいた募金は、前年度繰越金と利  
息を合わせて380万7025円  
で、支出内訳は表のとおりです。  
ご協力ありがとうございました。

（単位：円）

内 容	金 額
募金事務費（町内連合会他）	180,264
社会を明るくする運動 実施経費	407,641
次年度活動準備金	204,120
各団体への配分金	3,015,000
山口地区保護司会	1,385,000
山口更生保護会	590,000
山口市更生保護婦人会	410,000
山口教誨師会	300,000
山口市民生委員児童委員協議会	200,000
山口市青少年健全育成市民会議	130,000
計	3,807,025

## Q & A 保険年金

### 国民年金の 免除制度

あれば、申請書に離職票もしくは雇用保険受給資格者証の写しを添付してください。審査の際、退職されたことが考慮されます。

Q 今まで勤めていた会社を退職し、国民年金に加入しましたが、収入が少なく保険料を納めることが困難です。何か良い方法はありませんか。

A 免除制度をご利用ください。前年中（平成14年1月1日～12月31日）の所得を基に審査され、承認されれば、保険料の全額または半額が免除されます。申請には、印鑑のほか、退職されたのが前年度か今年度中で

なお、半額免除が承認された場合は、保険料の半額を納めないと未納期間となり、その間に事故や病気で重い障害が残つても年金が支給されない場合があります。

※免除制度を利用された場合は、年金が全額支給されませんのでご注意下さい。

◇問い合わせ 市健康増進課（☎921-2666）

## 愛の献血助け合い運動

### 県民健康づくり大行動週間

7月は、「愛の献血助け合い運動」強調月間です。

血液の需要は年間を通してほぼ一定であるのに対して、献血者数には変動があります。特に、夏場は献血者が減少するため、どうしても血液が不足しがちです。血液を安定的に確保するため、この運動は始まりました。今ではそれも定着し、血液確保に大いに役立っています。

献血は、誰でもできる身近なボランティアです。皆さんも可能な範囲で献血にご協力ください。

また、7月1日から7日までは、「県民健康づくり大行動週間」となっています。市では、その一環として、7月13日（日）に「献血運動推進＆健康づくり街頭キャンペーン」を実施します。

皆さんもぜひこの機会に、ご自分の健康のことについて考えてみませんか。

## 献血運動推進& 健康づくり街頭キャンペーン

◇日時 7月13日（日）午前10時～午後4時30分（献血受付は午後4時まで、健康づくり街頭キャンペーンは午後3時まで）

◇場所 ゆめタウン山口

◇内容

- ・献血（献血協力者に風船、うちわ、お菓子等記念品のプレゼント）
- ・健康相談
- ・健康づくりPRチラシの配布 など

◇問い合わせ 市健康増進課（☎921-2666）



昨年の健康づくり街頭キャンペーン

# What's やさねつど? Q&A編

おしゃべりヤコピー!



**Q** 5月5日に開催された青空天国いこいの広場の野外音楽堂で見た「ハートリンクライブ」の今後の情報が知りたいのですが……。



**A** そんな時こそ「やこねっとホームページ」だよ! 「ハートリンク」情報をはじめ山口のまちのイベント情報が満載! 例えば…

## ハートリンク ライブ参加者 募集

10月のアートふる山口でライブを開催!  
子ども同士や親子etc.誰でも気軽に参加できます。  
お問い合わせはやこねっとまで!  
アクセスしてみて!  
<http://www.pasora.net/yenet>

〒753-0047  
道場門前1-2-19  
山口市市民活動支援センター  
さぼらんて内  
☎ 901-1166  
fax 901-1165  
Eメール  
clayon2@cable.ne.jp

中嶋さんにお話を伺いました。

■夢中になる程の魅力とは?  
練習中は、「無」になれるんです。

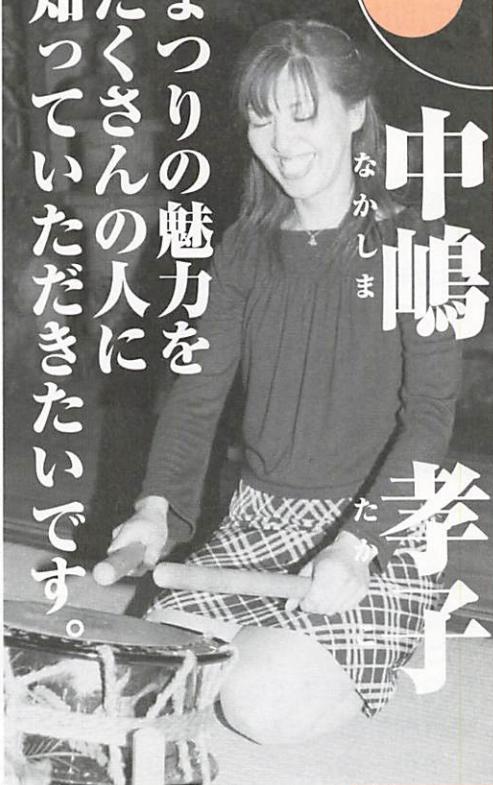
山口の夏の風物詩「山口祇園祭」が7月20日～27日に開催されます。毎年その初日を飾る祇園囃子には、時代をタイムスリップさせる風情があり、今年もその音に魅了された有志たちが集まり、練習を始めました。毎週金曜日、山口ふるさと伝承総合センターからお囃子の音が、夏の夜に響いています。今、年、祇園囃子に参加して3年目の中嶋さんにお話を伺いました。

■祇園囃子は、風情がありますね。  
お囃子は、太鼓(締太鼓)・鐘(鉦)・横笛(能管)という3つの楽器だけを使い、能管の旋律に締太鼓と鉦の強弱で表現するとても難しいものですが、夏の夜に響いています。(笑)。



毎年6月の初旬から金曜日の夕方(2時間)、山口ふるさと伝承総合センターで練習が開催される。参加者は会社員、公務員、自営業、中学生とさまざま。

まつりの魅力をたくさんの人間に知つていただきたいです。



伝統行事に誰もが参加している、元気なまち。

きっとその時間は何も考えず集中しているんでしょうね。普段の生活では全く味わえない時間で、とてもリフレッシュするんですよ。

## ■本番の意気込みを!!

小学生の頃、1学期が終わる日

から始まる祇園祭がとても楽しみで、お小遣いをこの1週間でどう遣おうかと、友達と一緒にわくわくしていました。あのわくわく感

を、今まで祇園囃子に参加して感じています。古くから伝わる地域ならではの祭り(行事)は、見ているだけじゃもったいないですよ。

一生懸命に締太鼓をたたきます!

## profile

【プロフィール】  
山口市在住  
山口ベンチャーカラーブ会員  
スタイルッシュフラワーインストラクター

vol.3

びまちつくり  
めざすまちスタイル

さぼらんて・お気軽サロン

## “夏休み” 親子で 仲良く簡単クッキング

夏休み! でも、毎日のお昼ご飯はどうしよう? そんなお母さんに朗報!  
日時 7月26日(土)  
午前10時～午後1時  
場所 山口市市民活動支援センター  
「さぼらんて」  
定員 10組(先着順)  
材料費 実費(1人300円程度)  
問い合わせ 山口市市民活動支援センター  
「さぼらんて」  
☎ 901-1166

## まちのせわやき情報

### オープニングイベント

## ほっとさろん中市 まちのまちのえき

## ほっとさろん西門前 「てとてと」

電動スクーター&車イス貸し出しサービス開始!  
日時 7月13日(日)  
午後零時30分～5時  
場所 Nac(中市コミュニティホール)  
中市商店街内  
講演 すべてのひとにやさしいまちづくり  
講師 水野宏氏  
『タウンモビリティーを実現する会』事務局  
シンポジウム「商店街からひろがるまちづくり」  
問い合わせ ほっとさろん中市 まちのえき  
☎ 934-0811

日時 7月12日(土)  
午前10時～午後3時  
場所 本町2丁目  
ほっとさろん西門前「てとてと」  
内容 バンド演奏や、商店街のパレード、白玉団子の接待などのおもてなしをします。市内で活躍する団体の皆さんによる体験コーナーも設置!  
問い合わせ オープンまでのお問い合わせは山口市市民活動支援センター  
「さぼらんて」☎ 901-1166



エコパークやまぐち  
かわらばん

山口市リサイクルプラザ  
☎ 927-7122 ☎ 927-7133  
http://www.c-able.ne.jp/~ymgplaza/  
開館時間 午前9時から午後5時  
資源物の受け付け  
午前9時から午後4時30分  
月曜と祝休日の翌日はお休みです

**紙製容器包装を上手に保管**

紙製容器包装はガムの包装紙から  
菓子箱まで、大きさがまちまちなた  
め、家庭では保管しづらく、縛るの

この中で一番多かったのが段ボ  
ルです。お菓子の箱などで、薄くて  
も右の写真のように断面にナミが入  
っているものは、段ボールとして出  
します。また、次に目立ったのが、  
ラップやトイレットペーパーの芯で  
す。これらは容器包装ではない  
ので、燃やせるごみとなります。

（企画 やまぐち  
エコ俱楽部）



調査で見つかった異物の一部

## ■7月のリサイクルアイデア講座（午前10時～正午） ＜いつでも参加できます。申し込みはいりません＞

モラの手法を使った小物作り	1 (火)	トールペインティング	9 (水)
和服のリフォーム	1 (火) 8 (火)	余り布で作るコサージュ	10 (木)
カントリードール*	2 (水) 9 (水)	牛乳パックでソーサイクケース作り	12 (土)
ネクタイでベスト、小物作り	2 (水)	※カントリードールは午9時～正午、	
さき織り	3 (木) 10 (木) 17 (木) 31 (木)	バッチャワーク5 (土) 19 (土) は午後1時～3時	
洋服のリフォーム	4 (金) 11 (金)		
毛糸のリサイクル	4 (金) 18 (金)		
フラワーアレンジメント	5 (土) 19 (土)		
バッチャワーク（初級）*	5 (土) 9 (水) 19 (土)		
押絵でつくる夏のタペストリー	5 (土) 12 (土)		

\*持参するものなどの詳細は、市リサイクルプラザ、市役所、公民館にある「かわらばん」をご覧ください。

●衣類の持ち込みは毎週日曜日午前9時～午後3時

## きちんと分別できていますか 紙製容器包装の 異物混入調査を実施

やまぐちエコ俱楽部の調査研究部は、5月18日（日）にリサイクルプラザのストックヤードで、毎年恒例の分別収集実態調査を実施しました。今回の調査の対象品目は紙製容器包装。ひもを一つひとつほどいて、異物混入調査を行いました。



**異物混入率は12・66パーセントでした**

今回の調査で調べた紙製容器包装は通常の分別収集で収集されたもので総重量は692・2キログラム。そのうち87・6キログラム、12・66パーセントが異物でした。混入していた異物は左表のようなものです。

混入していた異物	正しい分別の仕方
段ボール（写真のように波のあるもの）	段ボールだけで束ねる
紙パック（アルミが貼られないもの）	紙パックだけで束ねる
郵便物、宅配便の袋	燃やせるごみ
ラップ、トイレットペーパーの芯	
カレンダー	
写真など	
チラシ（折り込み）	新聞と一緒に束ねる
雑誌	雑誌・本だけで束ねる
ラップのカッター	燃やせないごみ
アルミ製のふた	

### やさしいごみの出し方、実践しましょう

市では、年々燃やせるごみの量が増えています。私たちの周りにはたくさんの商品があり、何気なくごみとして出していますが、資源となるものがたくさんあります。昨年度、分別収集で回収された紙製容器包装の総量は177トン。これらは、紙の原料や固形燃料として生まれ変わっています。



## ■7月のフリーマーケット

- ◇日時 7月13日（日）午前9時から午後3時（雨天中止）
- ※おもちゃの病院もあります（受付は午前10時～11時30分）
- ※オープン講座「ふくろう」（木工）を作ります。
- ※8月のフリーマーケットは、8月10日（日）。出店の申し込みは、7月15日（火）午前8時30分から受け付けます。出店共益費（300円）



山口市役所 〒753-8650 龜山町2-1

## 「市民まちづくり会議」に参加しませんか

この会議は、日常生活に身近な市の政策テーマについて、市民が委員として参画し、市民の目線からまちづくりと一緒に考えていく会議として、平成15年度から新しく始めるものです。第1回目会議は8月上旬で、以後毎月1回程度、土曜日午後に開催します。託児も用意していますので、お子さん連れでも気軽に参加してください。

専門家のアドバイスを受けるながらテーマを掘り下げ、委員が協働して提言をまとめる。

### ◇内容

専門家のアドバイスを受けるながらテーマを掘り下げ、委員が協働して提言をまとめる。

### ◇今年の政策テーマ「子育て支援」

※こんな支援があるといいな（あってよかったです）など、経験や意見をお聞かせください。

### ◇対象

市民（在勤・在学含む）  
30人程度（年齢・性別不問）

◇申し込み・問い合わせ 7月10日（木・必着）までにハガキ、FAX、Eメール kikaku@city.yamaguchi.jp

で〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号、該当者のみ勤務先または学校名を明記の上、市企画調整課（☎ 934-2747）

934-2642）

## 児童・生徒の園内交流事業 「ワイワイ交流会」においてヨ！

科学の楽しさや素晴らしさを、ロボット製作を通して体験し、あわせて大学教授や学生、山口・防府圏域の小中学生との交流を図ります。

◇対象 山口・防府圏域の小学4年生～中学3年生

◇日時 8月18日（月）

午前8時50分 山口市役所発

午後5時頃 市役所解散予定

※会場までは貸し切りバスで送迎

◇募集人数 市内から20人

◇参加費 無料

※昼食は主催者側で準備

◇場所 宇部工業高等専門学校

※傷害保険は主催者側で対応

◇申し込み・問い合わせ 8月1日（金・必着）までに、ハガキに〒住所、氏名、年齢、学年、学校名、保護者名、電話番号を明記の上、市企画調整課（☎ 934-2747）

※参加決定者には、日程や準備物等の詳細な要項をお送りします。

## 山口南総合センター自主事業 「親子でちぎり絵教室」

◇日時 7月23日（水）～30日（水）～8月6日（水）の午後1時30分～3時30分

◇場所 山口南総合センター（名

田島1218-1)

◇講師 徳本黎子氏  
◇対象 市内小学校児童と保護者

20組程度（単身も可能、先着順）

◇材料費 1組100円／3日間

◇持展品 お手ふき、フィルムケースまたは小さなビン（のり入れ）

◇申し込み・問い合わせ 7月16日（水）までに、電話か直接山口南総合センター（☎ 932-8333）

◇対象 山口・防府圏域の小学4年生～中学3年生

◇日時 8月18日（月）

午前8時50分 山口市役所発

午後5時頃 市役所解散予定

※会場までは貸し切りバスで送迎

◇募集人数 市内から20人

◇参加費 無料

※昼食は主催者側で準備

◇場所 宇部工業高等専門学校

※傷害保険は主催者側で対応

◇申し込み・問い合わせ 8月1日（金・必着）までに、ハガキに〒住所、氏名、年齢、学年、学校名、保護者名、電話番号を明記の上、市企画調整課（☎ 934-2747）

※参加決定者には、日程や準備物等の詳細な要項をお送りします。

## 文化財教室 「発掘調査を体験してみませんか」

◇日時 8月6日（水）～8日（金）の午前9時30分～午後4時

※1日のみの参加も可

◇場所 市歴史民俗資料館ほか

◇内容 バスで山口の遺跡巡り、発掘調査の体験等

◇対象 小学5年生～中学生の25人（応募者多数の場合は抽選）

◇費用 100円（保険料）

◇申し込み・問い合わせ 7月22日（火・消印有効）までに、ハガキに〒住所、氏名、電話番号、学校名、学年、参加できる日を明記の上、市文化財保護課（〒753-0073春日町5-1-1）

※参加決定者には、日程や準備物等の詳細な要項をお送りします。

## 山口のんた情報（山口ケーブルテレビ）

午前7時45分（火・金）、午後零時15分（月・木・日）、午後6時15分（水・土）、午後10時（火・金）から20分間放送。

○1日～15日 「科学教室『海辺の生き物と親しむ会』」

○16日～31日 「女性隊員も参加、山口県消防救助技術大会」

## わたしたちのまち山口（テレビ山口）

毎週日曜日、午前11時40分から4分間放送。

## パンフレット「山口市の高齢者福祉サービス」の一部訂正

6月1日号市報と一緒に配りました「山口市の高齢者福祉サービス」に一部訂正があります。

「生活支援宿泊サービス」の利用料（課）1,600円（1泊2日 食事代含む）

（正）1,600円（1日につき 食事代含む） ◇問い合わせ 市高齢障害課（☎ 934-2793）



7月の放送  
予定です

○6日・13日・20日・27日

「ご存じですか？とっさの対応『応急手当』～夏のレジャーを安心して楽しみましょう～」

## やまぐちしま専科（山口朝日放送）

毎週水曜日、午後1時55分から4分間放送。

○2日 「もしもの時の安全対策しま専科」

○9日 「ぶっくんの利用方法教えます」

○16日 「栗林和彦のふるさと今～昔」

○23日 高校野球のためお休み

○30日 「子育てほっとさろんオープン」

## 夏の交通安全県民運動 7月10日(木)~7月19日(土)

【交通安全スローガン】思いやり みんなですすめる 交通安全

【重点目標】○子どもと高齢者の交通事故防止! ○二輪車・自転車の交通事故防止!

○シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底!

◇問い合わせ 市地域生活課(☎934-2765)

## 広報広聴モニターを募集します

市報「やまぐち」や広報番組など、市の広報広聴業務全般についてのご意見・ご要望や、地域の身近な話題などを提供していただけます。

◇対象 20歳以上の市内在住者20人程度(応募者多数の場合は選考)

◇任期 平成15年9月~平成16年2月

◇謝礼 年6000円以内

◇申し込み・問い合わせ 8月1日(金)までにハガキまたはFAXに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、ケーブルテレビの有無、市報「やまぐち」への短い感想を明記の上、市広報広聴課(☎934-27643)

53 FAX 934-2643

## 市歴史民俗資料館の臨時休館

燻蒸(くんそう)(害虫をいぶして駆除すること)のため、臨時休館します。

◇休館期間 7月7日(月)~9日(水)の3日間

※毎曜日は定例の休館日です。

◇問い合わせ 市歴史民俗資料館

(春日町5-1 ☎924-7000)

## みんなで明日の榎野川を考えよう

榎野川のこれからについてみなさんと一緒に考えていく、「第2回榎野川づくり検討委員会」を開催します。委員会では、榎野川が

## 山口ふるさと伝承総合センターに新館オープン

「たくみ館」「まなび館」に加えて新たに「みやび館」がオープンしました。ここは、伝統文化の伝承活動や、茶室として利用できる多目的室です。開館時間は午前9時~午後10時までです。

◇日時 7月25日(金)午後1時~4時30分

◇場所 県総合保健会館(吉敷3325-1)

※( )内は冷暖房使用時に加算されます。  
※上記により計算した額に100分の105を乗じた金額。ただし10円未満の端数は切り捨てます。

使用施設	時間区分		午前	午後
	午前9時から 午後1時まで	午後1時から 午後5時まで	(350円) 700円	(350円) 700円
北側和室			(500円) 1,000円	(500円) 1,000円
西側和室			(600円) 1,200円	(600円) 1,200円
中央和室 (和室(小)含む)			(400円) 800円	(400円) 800円
茶室				

◇期間 7月28日(月)~8月1日(金)の午前8時30分~午後5時※土日を除く

※夜間(午後5時~10時)の利用

をご希望の方は、事前にセンタ

ーにお問い合わせください。

◇問い合わせ 山口ふるさと伝承

総合センター(☎928-333)

963)

総踊り「やまぐちMINAKO Iのんた」参加者大募集!

【大内の殿様練り歩きの部】

山口祇園祭の中日を飾るイベントで、中心商店街を練り歩きます。

◇日時 7月24日(木)午後7時

1)

30分~9時30分(雨天決行)

◇チーム編成 特に人数制限なし  
※個人での参加希望も受け付けます(「やまぐちお祭り俱楽部チーム」として参加)。

◇曲目 大内の殿様「正調」「サンバ調」の2曲

◇参加料 無料

◇自由曲で踊る固定ステージの部

山口七夕ちょうちんまつり初日に、中心商店街、パークロード周辺に設置する複数のステージで思い思いの曲にあわせて踊ります。

◇日時 8月6日(水)午後6時~10時(雨天決行)

◇場所 新亀山公園おまつり会場ほか2会場の予定

◇チーム構成 1チーム15人以上

◇参加料 1チーム5000円

◇曲目 自由(5分以内)

※MDを3枚ご提出ください。

■ いずれも

◇申し込み・問い合わせ 7月10日(木・必着)までに、山口市ふるさとまつり実行委員会事務局(惣太夫町2-1 JR山口駅2階☎932-3456 FAX933-0089)

※後日説明会を開催します。参加者には別途案内します。

15 市報やまぐち 2003年(平成15年)7月1日

# カメラさんぽ



## 体験！目線100センチの世界

障害者の普段着を開発するなどのNPO活動を行っている「バリアフリーゆかたプロジェクト」の学生スタッフにより、車椅子やその介助を実際に体験するイベントが行われました。当日は、山口県立大学や山口コ・メディカル学院の学生の皆さんのはか、山口県華南園の入所者の方も参加して、買い物や食事など、商店街での一日を楽しみました。(5月31日)



## きれいになったね、市民プール

山口ライオンズクラブや市の関係者などが参加して、やまぐちリフレッシュパーク内にある市民プールの清掃が行われました。ライオンズクラブによる清掃奉仕作業は今回が21回目。7月1日のプール開きが楽しみです。(6月21日)

「備えあれば憂いなし」▼市報編集の山場を迎える、今年は既に2つ目の台風接近となりました。▼市では榎野川水系洪水ハザードマップを作成し、浸水の想定区域や避難時の心得などをわかりやすくまとめました。7月中旬に全戸配布する予定です。▼これから梅雨本番、いざという時に速やかに対応できるよう、この言葉をじっくりとかみしめてみたい。

## 編集後記

生徒たちは、地元農家の方から指導を受けた後、いっせいに田んぼに入り、慣れない手つきながら、8アールの田植えを行いました。今回植えたお米の品種はヒノヒカリで、秋にはみんなで稲刈りをして、学校の給食メニューとしても登場する予定です。



## コン・チキ・チン♪ ソーレ！

今年も、山口ふるさと伝承総合センターで祇園囃子の練習が始まりました。涼やかで風情のある音は、夏の到来を感じさせます。7月20日の山口祇園祭まで、毎週集って腕を磨きます。1年ぶりの楽器の感触に、参加者もはじめは少々戸惑い気味ですが、だんだんと勘を取り戻し、音がきれいに揃っていきます。学生たちが大人に混じり、制服姿で練習に励む姿が印象的でした。(6月6日)



## いろんな生き物、発見できたかな？

秋穂二島の美濃ヶ浜で、市内の小学生や保護者が参加して、科学教室「海辺の生き物と親しむ会」(市児童文化センター主催)が開催されました。当日は、親子で海辺の生き物の採集と観察が行われ、美しい自然環境を守るために、清掃活動も行われました。(6月15日)

6月16日、平川の高齢者生きがいセンター「九田の館」隣の圃場で、小学校の田植え体験が行われました。これは、JA平川支所農青壮年連平川支部と婦人部の協力により、平川小学校が総合学習の一環として行ったもので、5年生の児童149人が参加しました。

生徒たちは、地元農家の方から指導を受けた後、いっせいに田んぼに入り、慣れない手つきながら、8アールの田植えを行いました。今回植えたお米の品種はヒノヒカリで、秋にはみんなで稲刈りをして、学校の給食メニューとしても登場する予定です。

「平川小学校生徒の田植え体験」  
表紙写真説明